

Title	古代出羽国をめぐる交通についての基礎的研究
Sub Title	Basic research on transportation network surrounding ancient Dewa Province.
Author	十川, 陽一 (Sogawa, Yoichi)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2024
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2023.)
JaLC DOI	
Abstract	出羽国は、日本海沿岸（山形県庄内地方、秋田県沿岸部）および内陸部（山形県内陸部、のちに秋田県内陸部も）といった、複数の異なる性格を持つ地域によって構成された広大な行政区分である。それゆえ、出羽国をめぐる交通については日本海側・太平洋側双方からのルートが古代を通じて併存していた。 本年度は、六国史や律令格式など、文献史料にみえる交通路についての整理・分析を行い、奈良時代と平安時代における都と出羽間の所要日数とルート選択の関係について検討した。これにより、次年度以降の検討に向けた基礎的な情報が整理された。 加えて出羽国は、隣接する陸奥国と同様に、蝦夷と境を接する「辺境」であり、さらに北海道以北の北方世界との交易窓口ともなる地域である。こうした「辺境」としての特性を踏まえて、交通網をどのように評価できるか、検討した。 また、出羽国内の遺跡・遺物調査を実施した。秋田県内の城柵遺跡を踏査し、地理的な条件も踏まえて理解を深めた。さらに同県横手市で近年注目を集める十足馬場遺跡（雄勝駅、あるいは第一次雄勝城として近年注目されている遺跡）や、山形県大石田町の駒籠楯跡（船を配備した駅の可能性が注目されている遺跡）など、出羽国の古代交通と関わる遺跡については、現地の研究者による案内のもと、出土遺物の調査を実施し、文献史料だけでは十分明らかにならない実態の検討を行った。並行して、木簡・墨書土器などの出土文字資料についても情報を整理しつつ、一部資料については実見を伴う調査を実施した。 以上を踏まえ、今年度の成果として、按察使による東北行政と出羽国との関係についてまとめた。来年度中に論文として刊行予定である。 I organized historical documents regarding the transportation network surrounding ancient Dewa Province. Also conducted surveys of related ruins and excavated items in Akita and Yamagata prefectures. And I have compiled a paper on the relationship between the Tohoku control and Dewa Province under the Mutsu-Dewa Azechi (Inspector of the Mutsu and Dewa province) .
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2023000010-20230059

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2023年度 学事振興資金（個人研究）研究成果実績報告書

研究代表者	所属	文学部	職名	准教授	補助額	300千円 (A)
	氏名	十川 陽一	氏名（英語）	Yoichi Sogawa		
研究課題（日本語）						
古代出羽国をめぐる交通についての基礎的研究						
研究課題（英訳）						
Basic research on transportation network surrounding ancient Dewa Province.						
1. 研究成果実績の概要						
出羽国は、日本海沿岸（山形県庄内地方、秋田県沿岸部）および内陸部（山形県内陸部、のちに秋田県内陸部も）といった、複数の異なる性格を持つ地域によって構成された広大な行政区分である。それゆえ、出羽国をめぐる交通については日本海側・太平洋側双方からのルートが古代を通じて併存していた。 本年度は、六国史や律令格式など、文献史料にみえる交通路についての整理・分析を行い、奈良時代と平安時代における都と出羽間の所要日数とルート選択の関係について検討した。これにより、次年度以降の検討に向けた基礎的な情報が整理された。 加えて出羽国は、隣接する陸奥国と同様に、蝦夷と境を接する「辺境」であり、さらに北海道以北の北方世界との交易窓口ともなる地域である。こうした「辺境」としての特性を踏まえて、交通網をどのように評価できるか、検討した。 また、出羽国内の遺跡・遺物調査を実施した。秋田県内の城柵遺跡を踏査し、地理的な条件も踏まえて理解を深めた。さらに同県横手市で近年注目を集める十足馬場遺跡（雄勝駅、あるいは第一次雄勝城として近年注目されている遺跡）や、山形県大石田町の駒籠楯跡（船を配備した駅の可能性が注目されている遺跡）など、出羽国の古代交通と関わる遺跡については、現地の研究者による案内のもと、出土遺物の調査を実施し、文献史料だけでは十分明らかにならない実態の検討を行った。並行して、木簡・墨書土器などの出土文字資料についても情報を整理しつつ、一部資料については実見を伴う調査を実施した。 以上を踏まえ、今年度の成果として、按察使による東北行政と出羽国との関係についてまとめた。来年度中に論文として刊行予定である。						
2. 研究成果実績の概要（英訳）						
I organized historical documents regarding the transportation network surrounding ancient Dewa Province. Also conducted surveys of related ruins and excavated items in Akita and Yamagata prefectures. And I have compiled a paper on the relationship between the Tohoku control and Dewa Province under the Mutsu-Dewa Azechi(Inspector of the Mutsu and Dewa province) .						
3. 本研究課題に関する発表						
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)			